

平成25年度 学校評価

4	十分達成できた
3	達成できた
2	取り組んでいるが、成果が十分でない
1	取組が不十分である

学校教育に関する重点取組

1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力を身につけさせる

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 授業の改善に取り組み、学力向上を推進する	3	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員が年1回以上、授業公開を実施する。 ・研究教科である算数科を中心に授業改善に取り組む。
(2) 校種間の連携に取り組み、滑らかな成長を推進する	2	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題の量や内容など学年で情報交換して家庭と連携をとる。 ・中学校へのクラブ見学、生徒会との連携、授業参観等を行う。
(3) 特別支援教育の充実に取り組み、自立や社会参加に向けた主体性を育成する	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回特別支援教育委員会を実施する。 ・支援を要する児童の全体での情報交換会を行う。

2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 道徳性の涵養に取り組み、良好な人間関係づくりに努める	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に兵庫版道徳教育副読本を取り入れ、日常的に命の大切さを指導する。 ・道徳の授業を保護者、地域の方に公開する。 ・異学年で兄弟学級を作り、行事などで交流を深める。 ・いじめの未然防止や問題行動の対応について、生徒指導研修を充実させる。 ・児童の実態に応じて、教育相談室と連携して相談体制の充実をはかる。月に1回、課題のある児童について情報交換を行う。
(2) 基本的生活習慣の確立に取り組み、問題行動の未然防止を図る	2	
(3) 相談体制の充実に取り組み、不適応行動への早期対応及び長期欠席の抑止・改善を図る	2.5	
(4) 進路指導の充実に取り組み、社会的自立に必要な能力を育成する	2	

3 食育や体育を充実させ、健康な体づくりに取り組む

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 食育を通じた生活改善に取り組み、望ましい生活習慣を育成する	3	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、全クラスで食育の授業を行う。 ・給食週間や、給食、保健便り等で望ましい生活習慣やその重要性を知らせる。 ・毎学期、身体測定を行い、児童に自分の体や健康に関心を持たせる。 ・全校体育を実施し運動に対する意欲づけをする。
(2) 体育・スポーツ活動の充実に取り組み、体力・運動能力の向上に努める	2.5	

4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)安全教育の充実に取り組み、登下校及び校内の安全確保に努める	3	<ul style="list-style-type: none"> ・登校指導や避難訓練、安全点検を実施する。 ・危機管理マニュアルを共通理解し、不審者情報等には職員全体で対応する。 ・不審者対応研修を実施する。
(2)防災教育の充実に取り組み、危機管理能力の向上に努める	2.5	

5 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され、活気に満ちた学校園づくりに取り組む

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)地域資源の活用に取り組み、開かれた学校園づくりに努める	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスクールで保護者や地域の方々に教育活動を見ていただく。行事では、アンケートをとり、結果を学校作りに生かす。 ・学校運営の課題等を学校評価で明らかにし、改善を図る。 ・「わかる授業」「力のつく授業」を目指し、授業研究会の充実を計る。
(2)学校評価の活用に取り組み、学校運営の改善を図る	3	
(3)教職員の資質向上に取り組み、学校の組織力向上に努める	3	

教育目標

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)教育目標の達成に向けた充実した教育活動の展開	3	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標、めざす子ども像、生活目標を掲示し、教師や子どもが意識しながら教育活動に取り組む。 ・各行事や教育活動の際に、取り組み状況を評価し、励ます。
(2)教育目標の具現化と指導の充実	2.5	

研究テーマ

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)研究テーマの達成に向けた充実した教育活動の展開	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマをもとに、学年、専科でテーマを設定し研究実践を進める。 ・月に1回以上研究推進委員会を開き、各学年研究の情報交換を行う。 ・研究発表会に向けて、授業の充実を図る。 ・講師を招聘し、研究を深める。
(2)研究テーマの具現化と指導の充実	3.5	

